

令和6年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	丹波篠山市立丹波篠山市民センター
所在地	丹波篠山市黒岡191番地
指定管理者	名称 一般社団法人ウイズささやま 代表者 代表理事 井本 季伸 住所 丹波篠山市黒岡191番地
指定管理者管理期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日(5年間)
モニタリングの実施方針・方法・回数等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課(問合せ先)	観光交流部商工観光課 電話:079-552-0100

◆モニタリングの総合コメント

丹波篠山市民センターの施設の目的は、にぎわいの創造や地域活性化を図る交流拠点であり、その管理運営実施状況については、施設の目的を達成しながら、指定管理者導入の目的である市民サービスの向上を果たしています。管理運営業務については、施設の維持管理、業務の実施等も適切に行われており、総合的に判断して良好と評価します。

なお、施設利用人数については、令和5年度と比較すると103.3%となり、コロナ禍前の令和元年までは回復していませんが、高齢化等の影響もあるなか大きく減少していないといえます。

◆今後の業務改善に向けた考え方

当施設の最大の目的である交流拠点として、利用者が安全・安心に利用できるように適切な維持管理を行ない、さらに利用者が気持ちよく利用できるように環境整備を進めます。

ソフト面においては、第13回市民センター祭りを開催しました。前年度規模の約80団体が参加し、交流を深めました。ほかに、市民活動団体の発表の場として市内の団体と協働し「クリエイティブカフェ」にて「土曜活動ひろば」を定期的に開催していますが、施設利用促進に取り組んでおり、今後も引き続き利用促進に向けた取り組みを進めます。

ハード面においては、施設の経年劣化に伴う施設修繕が増えてきており、令和5年度も空調改修や自動ドア改修などの修繕を実施していますが、指定管理者の努力により利用者からの大きなクレームはなく、接遇に努めた対応をされています。

令和7年3月に実施した利用者アンケートにおいても、「椅子などの備品が扱いにくい」、「利用料を安くしてほしい」といった意見があるものの、「掃除がいきとどいていて気持ちよく使える」といった意見などもあり、総合的な満足度が80%(前年度86%)と高い水準となっています。今後も引き続き交流拠点の充実を図り、施設として良好な水準を保っていきます。

業務内容
<p>●管理運営方針（施設の設置目的と市の管理運営方針との整合性）</p> <p>交流の拠点としてにぎわいの創出と地域活性化を進めるとともに、地域住民の福祉及び教養・文化の向上を図る目的に沿った仕様書等に基づき、適切に運営が行われていました。</p>
<p>●法令・条例等の適切な運用状況</p> <p>1 施設の運営に必要な許認可の取得状況及び許可期間(期限)の状況 該当なし。</p> <p>2 条例に規定されている事項の運用状況(利用料金等の単価、開館時間等) 指定管理者の運営する「丹波篠山市民センター」ホームページにて確認。</p> <p>3 条例に定める事項以外の利用方法がある場合には、その許可日、内容 市役所が主催する事業に関する貸館の令和6年度分年間優先予約について、指定管理者と協議(令和6年11月13日)。</p>
<p>●市民サービスの向上につながる質の高い管理運営（平等利用、利用促進等）</p> <p>利用者本位の運営を行い、親切丁寧な対応を心がけ、常にサービス向上に努めています。 利用者数はコロナ禍前の水準には回復していませんが、市民センターの利用促進と利便性の向上のため、施設運営に関する業務、自主事業を事業計画に則って適切に実施していました。 利用者からの大きな苦情もないことから、利用者の立場に立った運営がされています。</p>
<p>●費用対効果の観点等から、効率的な管理運営（収支計画の適格性、効率的な維持管理）</p> <p>管理経費については、年度協定額に基づき執行がされたものの、光熱水費について、ガス使用量の増加に伴い増額となりました。 貸館使用料等の料金の収入、施設管理費等の支出について適正に処理され、領収書や経理関係調書も整理保管されていました。施設の利用に関する許可申請書、保守点検等に関する報告書類も整理保管されていました。</p>
<p>●危機管理体制の確保（災害等緊急時の対応、苦情対応等）</p> <p>消防訓練は10月と3月の2回実施し、閉館時の残存者確認、施錠管理がされ、大きな事故・事件の発生はありませんでした。各設備については保守点検委託が実施され、施設賠償責任保険の加入もされています。</p>
事業収支
<p>●経済性</p> <p>事業収支については、光熱水費(ガス)の増額があったものの、他の経費については概ね当初の計画の範囲内において適正に行われていました。</p>
団体の経営状態
<p>●経営の健全性</p> <p>指定管理者から提出された財務状況について、特に大きな課題や問題はなく、財務指標についても特に問題はないと判断しました。</p>

施設概要調書

1. 施設の概要

令和6年度

施設名	丹波篠山市立丹波篠山市民センター	所管課:	商工観光課
所在地	丹波篠山市黒岡191番地	設置年月日:	平成15年3月1日
設置目的	交流の拠点として中心市街地の集客力の向上を図り商業の活性化と魅力あるまちづくりを進めるとともに、地域住民の福祉及び教養・文化の向上に資する。		
設置の根拠 (法令、条例等)	丹波篠山市立丹波篠山市民センターの設置及び管理に関する条例(平成14年10月15日条例第38号)		
施設の概要	設備の概要	敷地面積(㎡)	9,869.79㎡
		延床面積(㎡)	4,295.29㎡
	事業概要	建物構造:鉄筋コンクリート造2階建 施設内容:研修室、多目的ルーム、和室、催事場、多目的ホール、図書コーナー、休日診療所、談話コーナー、ギャラリー (1)施設の使用許可及び許可の取消し等に関する業務 (2)使用料の徴収及び還付金の支出に関すること (3)日常の施設運営業務 (4)市長が定める基準による使用料の減免又は還付に関すること (5)施設及び附属設備等の保守点検及び維持管理に関すること (6)組織及び人員配置に関すること (7)その他施設の管理に必要と認められる業務	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	359	359	100.0%
開館時間	9:00~22:00 (日・月・祝~17:00)	9:00~22:00 (日・月・祝~17:00)	
事業開催	NPO等の中間支援、トライやるウィークの受入、市民センターまつり、クリエイティブカフェ土曜活動広場の実施。	概ね左記のとおり実施。	

3. 利用実績

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
延べ 利用者数	研修室1	4,803	4,970	103.5%
	研修室2	3,799	3,331	87.7%
	研修室3	1,453	1,462	100.6%
	多目的ルーム1	5,143	4,537	88.2%
	多目的ルーム2	7,491	9,218	123.1%
	多目的ルーム3	822	673	81.9%
	和室(みたけ)	3,265	3,294	100.9%
	和室(玉水)	1,097	1,289	117.5%
	市民ギャラリー	22,477	24,231	107.8%
	研修室5	3,337	3,644	109.2%
	催事場1	10,159	9,658	95.1%
	催事場2	614	800	130.3%
	多目的ホール	18,446	16,665	90.3%
	市民プラザ	2,202	3,116	141.5%
	ゆうゆうスペース	2,529	3,609	142.7%
	計	87,637	90,497	103.3%

4. 事業収支

(単位:円、%)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
利用 料金収入	会議室1			
	会議室2			
	会議室3			
	演習室			
その他料金収入				
自主事業収入				
指定管理料		40,226,000	42,226,000	105.0%
その他収入				
収入計(A)		40,226,000	42,226,000	105.0%
人件費		13,720,000	13,700,532	99.9%
消耗品費		720,000	701,867	97.5%
光熱水費		12,645,000	15,214,272	120.3%
通信運搬費運搬費		150,000	137,523	91.7%
手数料		17,000	13,090	77.0%
使用料		268,000	261,360	97.5%
保険料		37,000	37,260	100.7%
委託料		9,055,000	9,013,573	99.5%
諸経費		14,000	11,241	80.3%
一般管理費		3,600,000	3,135,282	87.1%
還付金(市へ返金分)		0	0	-
支出計(B)		40,226,000	42,226,000	105.0%
収支(A) - (B)		0	0	-

4-2. 事業収支(簡略版)

(単位:円、%)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	40,226,000	42,226,000	105.0%
利用料金収入			
自主事業収入			
その他収入	0	0	-
収入計(A)	40,226,000	42,226,000	105.0%
指定事業費	40,226,000	42,226,000	105.0%
うち、人件費	13,720,000	13,700,532	99.9%
うち、管理費	26,506,000	28,525,468	107.6%
自主事業費			
支出計(B)	40,226,000	42,226,000	105.0%
収支(A)-(B)	0	0	-